

製品管理番号: LC5MPPM2019



製品用途

製鋼用圧延ロール

LaserBond

複合炭化物製超硬圧延ロール

より優れた耐熱性および耐摩耗性により標準圧延ロールと比較した寿命は最大20倍となり、あらゆるOEM製品を凌いでいます。

LaserBond社では広範囲にわたる製鋼用圧延ロールおよびロールスリーブ(カンチレバー、ランナウト、位置調整、リフターなど)の設計を抜本的に見直し、完成品を製造しています。LaserBond社の圧延ロールはお客様ご指定の仕様に厳密に従い、複合炭化物で製造および表面処理されています。

LaserBond®複合炭化物製超硬圧延ロールの利点は、LaserBond社独自の表面処理工法を通して提供されています。この手順は、厳密に照準を定め、無限に制御できる高出力レーザービームを使用して、金属または金属マトリックス複合材料でできた層を完全に金属結合させて肉盛りする工法です。レーザービームが肉盛り加工する領域の表面に非常に小さな熔融池を作り出し、母材と肉盛り層への伝熱が厳密に制御できるようになります。このため、脱炭といった熱の望ましくない影響や熱変形のリスクを回避できます。

LaserBond社はレーザーを使用した表面処理を専門とするオーストラリア初の会社で、今では20年の実績を誇っています。高い技術を誇るLaserBond社では、お客様固有の作業環境での耐摩耗性、耐衝撃性、耐圧性、耐熱性などを実現するために、素材を個々に厳選しカスタマイズしています。

LASERBOND®
PRODUCTIVITY | INNOVATION | CONSERVATION



LaserBond®複合炭化物製超硬圧延ロールを設置することで、世界各地の製鋼所に次のような著しい利点をお届けしています。長さや直径に関わらず、これらの圧延ロールやスリーブにより、耐用年数や生産力が大幅に増加するため、メンテナンス費用が格段に削減できます。LaserBond®の複合炭化物製超硬圧延ロールおよびスリーブで既存のOEM圧延ロールを交換すれば、メンテナンスおよび総ライフサイクル・コストが大幅に削減できると確信してご購入いただけます。

LaserBondの圧延ロールは修正や改造の必要なく導入できるように設計されているため、LaserBondへの移行は容易に実行できます。

お客様から「LaserBondはコスト削減、予定通りの納品、品質保証/品質管理検査等、あらゆるレベルにおいて納入業者として、当社KPI(重要業績評価指標)を満たしていただけて、それを上回っていた。」「現在達成できている耐用年数に関して言えば、あらゆる場合においてLaserBondは当社の期待をはるかに上回っている。」との声をいただいております。

こちらの製品に関する詳細や、弊社がどのようにお手伝いできるかについては、是非LaserBond社にお問い合わせください。



LaserBond Limited: ABN 24 057 636 692

NSW: 2/57 Anderson Rd, Smeaton Grange,
NSW 2567 Australia
p. +61 2 4631 4500

SA: 112 Levels Rd, Cavan,
South Australia 5094
p. +61 8 8262 2289

info@laserbond.com.au

www.laserbond.com.au



Environment 14001,
Health & Safety 4801,
Quality 9001,

LASERBOND®
PRODUCTIVITY | INNOVATION | CONSERVATION